

公式ユニホーム完成

金沢武士団

丸井織物、製作事業を展開

丸井織物（石川県中能登町）は、プロバスケットボールチーム「金沢武士団（サムライズ）」に提供する2016～17年の公式ユニホームⅡ写真Ⅰを完成させた。同社がプロチームにユニホームを提供するのは初

めてで、2020年東京五輪・パラリンピックを見据え、ユニホーム製作事業を展開していく。

織物ならではの軽さと、生地全体に細かい穴を空けて高い通気性を兼ね備えて。ホーム用は黄色、アウ

ター用は白色を基調とし、胸にチームロゴを配置して両側には刀のつかをイメージした模様をあしらった。練習着なども提供する。

開発には20～30代の若手社員が携わった。同社は今

後、ユニホーム製作事業を展開し、新ブランドの立ち上げや自社販売の拡大、サプライヤー向けテキスタイル販売を進める。同社の担当者は『スポーツの丸井』をもっとアピールしていきたい』と話した。

チームが参戦する男子プロバスケットボール・Bリーグ（3部）は9月末に開幕する。10月1日のアウェー、同8日のホームの開幕戦で、それぞれ新ユニホームを着用する予定となっている。

